

2年度施政方針 主な取り組み



平成28年7月に市長就任以来、「地域に根差した子育て・教育施策の充実」、「産業の振興と身近で働ける場の創出」、「まちづくりの推進による快適な住まい環境の整備」を3本柱にし、子どもを真ん中においた、地域づくり、まちづくりに取り組んでまいりました。

一般のさまざまな課題に対応しつつ、10年、20年先を見据えた、誇りと愛着が持てるまちづくりに向け、新たな指針となる「門真市第6次総合計画」を策定し、本年はそのスタートにな

る年です。

同計画に掲げる市の新たな将来像である「人情味あふれる！笑いのたえないまち門真」の実現に向け、市民の皆さまと一緒に課題に取り組む、門真市に住んでよかった、住み続けたいと実感していただけるよう、全力をあげて市政運営に取り組んでまいります。

※施政方針全文は市ホームページ参照

問合せ先 企画課

☎06(6902)5572



子育て・教育分野



◆新たな病児・病後児保育施設を整備

病気や病気回復期の児童で、保護者の就労等の理由により、保護者が保育できない場合に、医療機関等に付設された専用スペース等で児童を一時的に預かる病児・病後児保育施設を新たに1施設整備



◆門真市で動きはじめる保育士等への奨励金

保育士等確保のため市内の民間幼児教育・保育施設等が新たに採用する保育士等に対して奨励金を支給

◆副食費無償化範囲を拡充

公私立保育所・認定こども園を利用する3歳～5歳児の副食費無償化の範囲に幼稚園を追加(所得等の条件有)

◆学校の水泳授業に民間活力を導入

学校の水泳授業を、市内スイミングスクール等で実施することにより、インストラクター等の専門の指導者を加えた質の高い水泳授業を実現(小学校・中学校、各1校で試行的実施)



大阪府内で初めて!

◆小中学校のトイレ改修

老朽化が著しく進んでいるトイレを改修し、児童・生徒が衛生的で快適な学校生活を送れる環境を整備

◆小中学校に1人1台の児童・生徒用端末を整備

小学5・6年生、中学1年生の児童・生徒を対象に1人1台の端末を導入
その後は順次、すべての児童・生徒に拡充予定
Society 5.0という新たな時代を担う人材の教育環境を整備

まちづくり分野



◆図書館を核とした生涯学習複合施設の整備を推進

古川橋駅北側の旧第一中学校跡地に図書館機能と文化会館機能等を併せ持つ「(仮称)市立生涯学習複合施設」の整備を推進(基本設計等)

◆災害に強い安全・安心なまちづくり

地震時等に著しく危険な密集市街地において、道路や公園等の整備、延焼遮断空間の確保、耐火建築物などの建替え促進、老朽した木造住宅等の除却・建替え促進などを実施

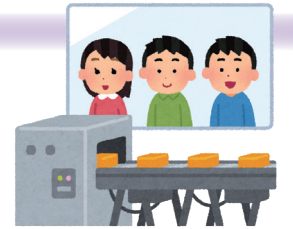
◆防犯カメラの増設

防犯上効果的な箇所に保守点検を含むリース契約による防犯カメラ設置
現状346台→3年度までに68台追加設置予定



市民の関心 No.1

産業振興分野



◆オープンファクトリーイベントの開催支援

外部の人に自社の工場を見せようオープンファクトリーイベントの開催を支援

◆女性の働きやすい職場環境の整備を支援

女性が働きやすい職場環境の整備を行う中小企業に対して補助



女性の活躍



副市長に三原淳子氏が就任

(4月1日付け)

4月1日付けで門真市副市長を拝命いたしました。もとより微力ではございますが、大阪府職員として行政に携わってきた経験や知識を活かして、宮本市長を補佐し、門真が市民の皆様にとりまして、誇りと愛着が持てるまちとなるよう、誠心誠意努力してまいります。市民の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



日野出俊夫副市長が退任

(3月31日付け)

3月31日をもって、副市長を退任することとなりました。在任中は、お世話になりました。誠にありがとうございました。退任後は大阪府の職員として、少しでも門真市のちからになりたいと考えております。門真市の今後さらなる発展をお祈り申し上げます。

